

〈収穫前 種まき14日後 参加者が気づいたこと〉



※家族でチャレンジ!

豆苗が茂って窮屈に見える。つるが窓(太陽)の方向を向いている。母と姉が「おいしそう」と言った。僕はもったいない、かわいそう、寂しくなる感じがした。

話あった結果、1番下の葉を残して栽培を 継続し、2度目の刈り取りを目指すことに した。



▶ ここが一番大切な 部分で、太陽の方に 向かって一生懸命に 生きようとしている 豆苗を見て、





▶ 「素晴らしい」大成功 だと感じました。この大き さで「刈り取れば」2度目 の収穫も出来ます。豆苗は 生きています。大丈夫です。



母と姉は「おいしそう」。実際に育てた本人は「もったいない、かわいそう、寂しくなる」野菜を見て、この様に思える事が大切です。





〈体験を通しての感想〉



毎日水やりをしました。 どんどん大きくなる様子が とてもおもしろかったです。



▶ また、水をやるたびに、土の中に蓄えられている肥料分(栄養)が流れ出て無駄になってしまいます。この体験を、これからの栽培活動に生かしてください。



竹村も多くの子供たちと一緒に野菜作りをしていますが、覚えておいてもらいたいことは、植物を枯らしてしまう一番の原因は、水のやりすぎです。





水の量は目に見えてわかりますが、空気は目に見えないので野菜さんの気持ちになって、水やりも最小限にすることが必要です。◆◆さんもグランドを走ってのどが渇いている時の水が一番おいしく感じるのではないでしょうか。



光合成や体温維持などに水 は欠かせませんが、生きているすべての者にとって空気が 欠かせません。





〈体験を通しての感想〉



しょぼしょぼの小さな芽のわきから元気な茎が伸びてきた時は、小さな植物に宿る大きな生命力に感動しました。



プランターでの 水耕栽培、良く工 夫し頑張りました。 合格です。



▶ 短時間でしたが、豆 苗の気持ちをしっかり つかむことが出来まし たね。





また、 栽培は工夫です。自分の身近な場所 が持っているものを使って植物を育てられないかと 考えることが大切です。



自分の身近に生きるものがいることは、大切です。やさしさが芽生え、生きるパワーをもらうことが出来ます。





〈体験を通しての感想〉



豆苗が日々成長していく 姿を観察でき、育てること の楽しさを感じることがで きました。また、現在、宿 舎生活で、土に触れる機会 がなかったので、良い体験 にもなりました。





> 今回の栽培キットの 作り方は、ほぼ完璧で す。問題点は置き場所 と水やりです。豆苗は 明るい場所ならば育つ のですが、出来れば直 接太陽の光が少しでも 当たるような窓に近い ような場所が良いです。



この状態では、生育初期には、根が下まで達していなかったり、根の成長が十分でないので、何とか成長できましたが、後半根が大きくなり先端部分が底に集中するような時期には、根が呼吸できなくて、成長が止まったり、枯れてしまった原因になったと思います。



全体的に成長スピードが遅れたり、葉が小さく緑が薄くなったりしたのも、それが原因のように思われます。蒸散量が少ないと根の発育も阻害されてしまいます。



▶ 特に後半、成長が止まったり、枯れてしまったりした原因は、水やりのように思います。栽培中の写真が6枚ほど記録されていましたが、どの写真もペットボトルの水受けに1cmくらいは水が溜まっている状態になっていると思います。

